
ゾンビは有効に再生利用される

喜多千住

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ゾンビは有効に再生利用される

【Nコード】

N7367F

【作者名】

喜多千住

【あらすじ】

ゾンビに囲まれた彼女を置いて、ヘリコプターは飛び去っていった。彼女は車を駆り、それを追う。そして、それを観ているモノ・・・。

「助けて！」

彼女は精一杯叫んだ。ヘリコプターの轟音をも掻き消す、恐るべき絶叫だった。

ヘリコプターの隊員は発砲を続ける。迷彩色の機体にしがみついていたモノは、ボロボロ地上に落下していった。

「助けて！」

そう叫べるのは遂に彼女だけであり、木や草は枯れ果て、砂利の剥きだしの地上に蠢くのは、もう彼女の仲間ではない。

両腕を激しく振り回し、時折ギヤーと奇声を発し、上空を旋回するヘリコプターに届かぬ手を伸ばす。

天の声が響いた。

「皆さんを乗せることはできません。これ以上、被害を拡大させないためです。どうか、今しばらくお待ちください」

スピーカーから流れた声は、いたって冷静。彼女はアッアッと身をのけぞってから、一喝。

「アタシは人間だ！」

ヘリコプターは向きを変えた。海に向かおうと、この島から離れようとしているのだ。

彼女は汚らしい罵声を辺りにまき散らしながら、車に飛び乗った。アクセルを踏みつけた。

「逃がさない！逃がさない！逃がさない！逃がさない！逃がさない！」

全壊したフロントガラス。風が彼女の髪をバラバラ乱れ飛ばす。空を睨んで叫び続ける。

車の後部に衝撃。残ったサイドミラーで後ろを見れば、朽ちた肉体が張り付いている。目をひんむいた、おどろおどろしい形相で、前へ前へと這ってくる。

彼女はハンドルをきる。滅茶苦茶に蛇行を繰り返す車。

それは彼女の仲間に違いなかった。引き裂かれた着衣に裸体に近い体は、男女の性別さえ判別できなかったが。

彼女は逃げた。追われ、逃げ続けたのだ。

ガンッ！

岩の上に乗り上げた衝撃で、張り付いていたモノは、空に放り出される。

一方、車はハンドルをとられて横転した。

彼女は車から這い出た。向こうに落ちたモノは動かない。彼女は車を起こそうと、車体にかけた両腕に力を込めた。

ドサリと青と緑に変色した両腕が根本から外れた。

ヘリコプターの回転音が遠のいていく。

彼女は天を仰いだ。

「助けて！」

「いやあ、本当に良く出来た画でしたね」

試写会の会場から出てきたスーツ姿の若い男は、笑いながら連れに言った。

「ゾンビになった人間の視点から観る世界は、やっぱり臨場感が違いますねえ」

男は配布されたチラシに目をやる。

『最新鋭の映像テクニックを導入』との、うたい文句が踊っている。

「これ、被験者から回収した脳の画像を、映像化しているんですよ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7367f/>

ゾンビは有効に再生利用される

2010年10月27日13時55分発行